

“ 南向きの大屋根を生かして
毎日の電気をクリーンに発電 ”



LIFE IN SHINSHU WITH SOLAR ENERGY

屋根ソーラーのある暮らし

vol.02

初期費用ゼロから始まる、地球と家計に優しいオール電化ライフ

Owner's Voice

北信地域在住 T邸
家族構成／4人



南向きの大屋根に太陽光パネルを載せ、快適なオール電化ライフを叶えたT邸。初期費用の負担を抑えるプランを上手に活用し、冬の寒さや光熱費の不安を解消したスマートな暮らしを実現しました。光熱費が高騰する昨今、“住まいの心地よさ”と“家計のゆとり”の両立は、新居を建てる上で避けては通れないテーマ。これからの時代を賢く、快適に生き抜くためのヒントをT邸の実例から探ります。



長野県屋根ソーラー
PRキャラクター
パネル犬

新築時に選んだ賢い選択が
これからの毎日に
ゆとりと心地よさを届ける

南向きの大きな片流れ屋根が目を
引く丁邸。太陽光発電システムを導入
した大きなきっかけは、ビルダーの
アーキエアーズから提案されたプラン
を見て「この大屋根の形状を最大限
に生かしたい」と考えたことでした。
初期費用ゼロ円で太陽光発電システム
を搭載できるプランの存在を知ったこ
とも後押しとなり、「費用をかげずに
できるのなら」と設置を決めました。

新居はオール電化仕様で、エコキュ
ートによる給湯、床下エアコンによる
全館暖房システムを採用。エアコン1
台で家中が暖まり、冬でも薄着で心
地よく過ごせるといいます。

「以前暮らしていた古い住まいは冬の
寒さが厳しく、特に、石油ヒーターに
かかる灯油代や重いポリタンクの運搬
が大きな負担になっていました。この
ストレスから解放されたことが本当に
うれしいですね」

現在は猫を飼い始めたこともあり、
24時間空調を稼働させていますが、
住宅性能の向上と太陽光発電の恩恵
の相乗効果で、光熱費が抑えられて
いるといいます。春から夏の電気代は
月額1万円未満、冬のピーク時でも
3万円程度。以前の住まいでは灯油
代やガス代もかかっていたことや住ま



地元の天然木を使った健康的で快適な家を得意とするアーキエアーズの設計・施工で、外壁にはスギ材が多用されている。
発電した電力は自家消費に充てることが可能。10年ほどで黒字になることが見込める契約プランを利用している。

いの体積が倍になったこと、近年のエ
ネルギー価格高騰などを考慮すれば、
実質的な光熱費は大幅に削減されて
いるといっていでしょう。「初期費用
がからず、メンテナンスもお任せでき
るプランなら、新築時に太陽光パネ
ルをつけない理由はありません」と語
るご主人。スマートな仕組みを賢く取
り入れた丁邸には、今日も心地よい
時間が流れています。

環境にも暮らしにも優しい
「つなぐ信州ゼロ円ソーラー」

長野県では、再生可能エネルギー
の普及拡大を目指し、初期費用の負
担なく太陽光発電設備を導入できる
「つなぐ信州ゼロ円ソーラー」の取り組
みを進めています。これは県の定め
る基準を満たした登録事業者が提供
する安心の仕組みで、契約期間中は
設備の維持管理や万が一の不具合対
応などのサービスも手厚く受けられ
ます。満了後は設備が無償譲渡され、
自家発電のメリットをそのまま引き
継ぐことが可能。電気料金の上昇が
続く今、初期費用の負担なく始めら
れる「つなぐ信州ゼロ円ソーラー」で、
賢い暮らしを始めませんか。



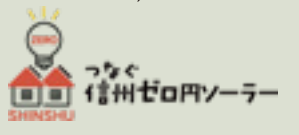
コンセプトは「家の中のどこにいても家族の存在が感じられる家」。大開口の吹き抜けリビング、子どもたちの
遊び場やゲストルームとしても重宝する2階のフリースペース、ごろりとくつろげる広々としたウッドデッキが緩や
かにつながっていて、家族がそれぞれの時間を過ごしながらも一体感を感じられるつくりになっている。

住宅の太陽光発電に関する補助金などの最新情報はこちらから



公式サイト

初期費用ゼロのプランの活用もすすめています



特設ページ

長野県環境部 ゼロカーボン推進課 長野県長野市大字南長野幅下 692-2 長野県庁内